UNI-PEX

取扱説明書(保証書付)

10回線用

リモートマイク形 シリアル通信ユニット

STU-R200



目次

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・1~4	マスターユニットとの接続のしかた・・・・・14、15
	回線数の増設のしかた・・・・・・・・15
各部の名称と説明・・・・・・・・・・・・・・・6、7	壁面への取り付けのしかた・・・・・・・16
マイク放送のしかた・・・・・・・・・・・8	点検方法・・・・・・・・17
外部機器の放送のしかた・・・・・・・・・9	定格・・・・・・・・・・18
機器の設定・・・・・・・・・・・・・・・10、11	外観寸法図・・・・・・・・・・19
複数台接続時の放送について・・・・・・・12、13	サポートのご案内/保証書・・・・・・・・20

安全上のご注意 必ずお守りください

- ●ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ●お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。 内容をよくご理解いただいたうえで、本文をお読みください。

絵表示の例



△記号は注意(危険・警告)を 促す内容があることを告げる ものです。図の中に具体的な 注意内容が描かれています。



○ 記号は禁止の行為である ことを告げるものです。図の 中に具体的な注意内容が描か れています。



●記号は行為を強制したり 指示する内容を告げるもの です。図の中に具体的な注意 内容が描かれています。

☆ 告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能 想定される内容を示しています。	能性が
異常が起きたときは、ただちに使用をやめ、販売店などに連絡する 煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。 ただちにコード類を本機から抜き、ACアダプターをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。	0
工事は工事店に依頼する 工事には、技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。工事店にご相談ください。	0
分解/改造はしない 火災や感電の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。	
異物を入れない 水や金属が内部に入ると、火炎や感電の原因となります。 ただちにコード類を本機から抜き、ACアダプターをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。	0
定期点検を実施する 専門の業者 (技術者) による定期点検を実施してください。特に経年劣化には充分ご注意ください。 異常があれば、ただちに使用をやめ、販売店などにご連絡ください。	0
表示された電源電圧以外の電圧で使用しない 火災や感電の原因となります。	0
雷が鳴り出したら、機器、コード類、ACアダプターに触れない 感電の原因となります。	
この機器の上に花瓶など水の入ったものを置かない こぼれたり中に水が入った場合、火災や感電の原因となります。	0
この機器の上にろうそく等の炎が発生しているものを置かない 火災の原因となります。	0
コード類を傷つけない コードの上に重いものをのせたり、無理に曲げたり、ねじったり、引張ったり、熱器具に近づけたりすると、火炎や感電の原因となります。コードが傷んだら(芯線の露出、断線)、販売店などに交換をご依頼ください。	0
ACアダプターのプラグに付着したほこりなどは定期的に取り除く プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。 定期的にACアダプターを抜き、乾いた布などで拭きとってください。	0
ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火炎の原因となります。 傷んだプラグや、ゆるんだコンセントは使用しないでください。	0
ACアダプターをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らない コードが傷つき、火災や感電の原因となります。ACアダプター本体を持って抜いてください。	0
不安定な場所に置かない 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。	0
重量に耐える取り付け、設置をする 取り付け、設置の場所や方法が不適切な場合、落下や転倒などでけがの原因となります。 取り付けは販売店に依頼してください。	0
湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所に置かない 火災や感電の原因となることがあります。	
水滴のかかる場所に置かない 中に水が入った場合、火災や感電の原因となることがあります。 雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。	0
指定のACアダプター以外は使わない 火災やけがの原因となることがあります。	\sim

↑ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される 内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お手入れの際は、コード類を本機から抜き、ACアダプターをコンセントから抜く 感電の原因となることがあります。

プラグを コンセントから 抜け

長期間使用しないときは、コード類を本機から抜き、ACアダプターをコンセントから抜く 火災の原因となることがあります。



本機をコンセントの近くに置いて使用する

万一の事故防止のため、すぐにコンセントからACアダプターを抜けるようにして使用してください。



濡れた手で、コード類やACアダプターを抜き差ししない

感電の原因となります。



異常に温度が高くなる場所に放置しない

窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。 火災の原因となることがあります。



移動するときは、コード類を傷つけない

移動させる場合は、コード類を本機から抜き、ACアダプターをコンセントから抜いてください。 コード類が傷つき、火災や感電の原因となることがあります。



ACアダプターが宙に浮かないようにする

プラグが抜けたり、コードやプラグを傷めたりして、故障の原因となることがあります。



この機器に乗ったり、ぶらさがったり、足場代わりにしない

特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。



通信端子にハブやパソコン並びにPoE対応機種を接続しない

ハブやパソコン並びにPoE対応機種を接続しますと破損・焼損する恐れがあります。



廃棄は専門業者に依頼する

燃やすと化学物質などで目を傷めたり、火災ややけどの原因となります。



外部入力ジャックに機器を接続する場合は、電源を切り、各々の機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。



1年に1回程度は、内部の掃除を工事店などにご相談ください。

内部にほこりのたまった状態で長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨時の前に行うと、より効果的です。なお掃除費用については、工事店などにご相談ください。



設置・使用上のご注意

- ●次のような場所では使用しないでください。誤動作、故障、漏電の原因になります。
- ・屋外などの雨や日光に直接当たる場所/結露が生じる場所/亜硫酸ガスやアンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所/ 激しい振動や衝撃が発生する場所。
- ●本機を雑音発生の原因になる機器※の近くには設置しないでください。
- ※高周波機器(乾燥機、医療機器など)、電気溶接機、ブラッシングモーター、自動車の通る道、携帯電話機、デジタル機器(コンピューター、電子楽器など)、空気清浄器。
- ●入力線と出力線 (スピーカー出力など) は、近づけますと発振する恐れがあります。 できるだけ離して配線してください。
- ●屋外の架空配線や強電線との平行配線をしますと外来の雑音やサージ電圧の影響を受けやすく、ノイズの混入や故障の原因となります。

屋外では、金属管等による地中配線を行い強電線からは離して配線してください。

遮断装置について

- ●本機には電源スイッチがありませんので、電源を遮断するときは、LANケーブルを通信端子から抜いてください。
- ●ACアダプターを使用している場合は、LANケーブルに加えて、ACアダプターも端子から抜く必要があります。

免責事項について

当社は下記の事項に関して一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- ①お客さまの故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害または本製品の破損など
- ②本製品に直接または間接に関連して生じた、偶発的、特殊的、または結果的損害・被害
- ③本製品のお客さまご自身による修理、分解または改造が行なわれた場合、それに起因するかどうかを問わず、発生した一切の 故障または不具合により生じた損害
- ④本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用ができないことなどによる不便・損害・被害
- ⑤第三者の機器と組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害

本機を長期間お使いの場合

本機を安全に使用していただくために、販売店または工事業者による定期的な点検をおすすめします。

外観上は異常がなくても、使用条件によっては部品が著しく劣化している可能性があり故障したり、事故の原因となることがあります。下記 ●~●の様な状態ではないか日常的に確認してください。もしその様な状態を発見されましたら直ちに電源を切り(使用中止)、販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。

特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えの検討をお願いします。

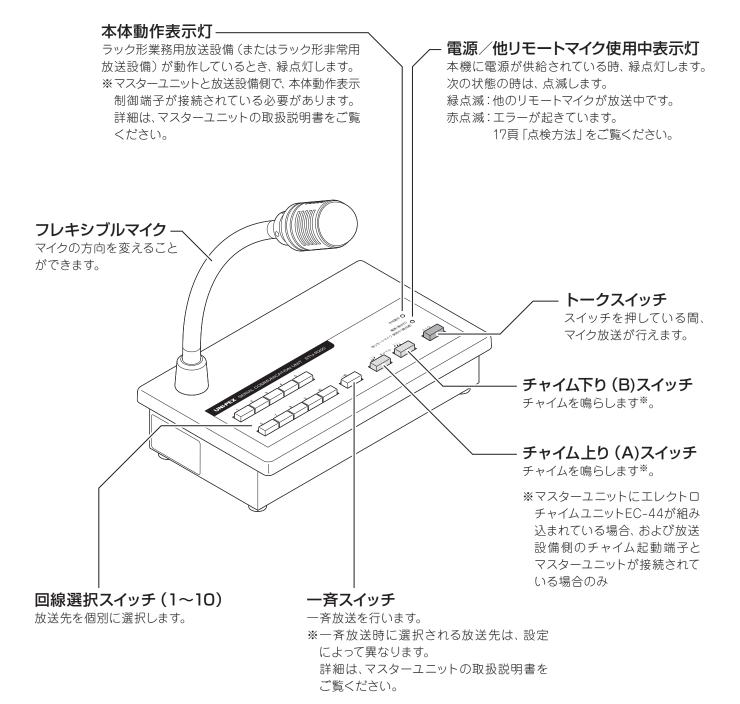
- ●煙が出たり、こげ臭いにおいや異常な音がしている。
- ②LANケーブルや、ACアダプターのコード・プラグ・本体が異常に熱い。または亀裂や傷がある。
- 3本機に触れるとビリビリと電気を感じる。
- ④電源を入れても音が出てこない、その他の異常・故障がある。

特長

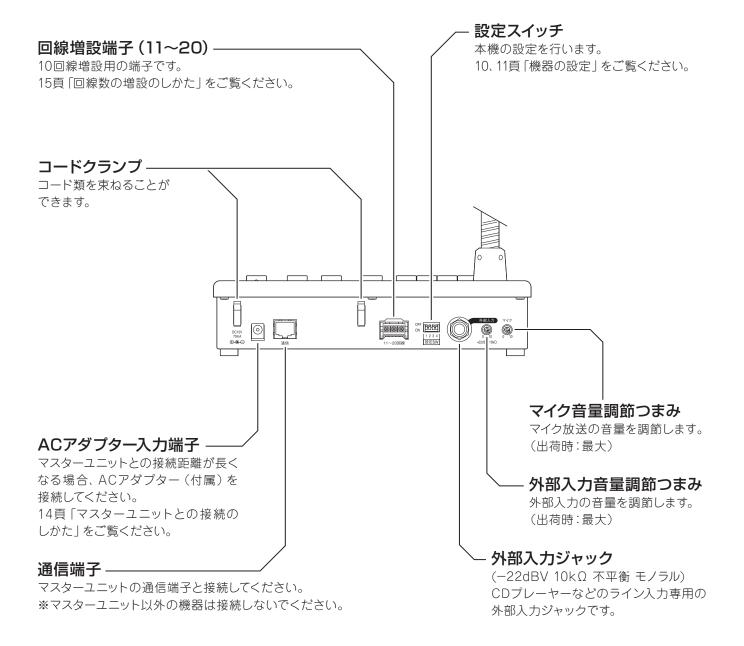
- ●10回線の回線選択スイッチを装備した省線式リモートマイクです。 マスターユニットと接続し、マイク放送等を行います。
- ●回線増設用ケーブルSTU-Z10を使用し、リモートマイク増設用RMZ-110を本機に接続することで、最大20回線まで対応します。
- ●音声信号・制御信号・電源*をLANケーブル1本で接続することができるので、省線化が可能です。 ※条件があります。14頁「適合ケーブルと配線距離」をご覧ください。
- ●リモートマイク間で放送の優先設定が可能です。
- ●他のリモートマイクが放送中かどうかを、表示灯で確認できます。
- ●マイク放送、外部入力の音量を、後面の音量調節つまみで、個別に調節することができます。
- ●マイク放送およびチャイム鳴動時、外部入力の音量を減衰させることができます(マスターユニット側の設定で減衰させないこともできます)。
- ●ACアダプター(付属)を使用することで、配線可能距離を延ばすことができます。

各部の名称と説明

■天面



■後面

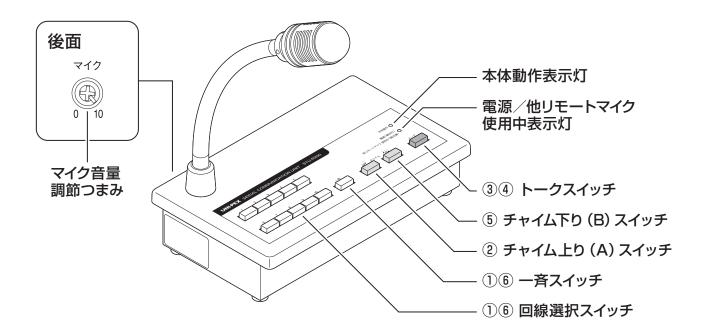


マイク放送のしかた

- ●本機のフレキシブルマイクから放送を行うことができます。
- ●後面のマイク音量調節つまみで、マイク放送の音量を調節することができます。 ※チャイムの音量は変わりません(チャイム音量については、チャイム搭載機器の取扱説明書をご覧ください)。

ご注意

●電源/他リモートマイク使用中表示灯が緑点滅している場合、他のリモートマイクが放送中です。 本機が回線選択を行うと、現在の放送が中断され、本機からの放送に切り換わりますので、ご注意ください。 ※優先設定によっては、他のリモートマイクの放送が継続されます(10 頁「優先順位の設定」をご覧ください)。



- ① 回線選択スイッチまたは一斉スイッチを押して、放送先を選択する。
- ② チャイム上り(A)スイッチを押し、上りチャイムを鳴らす。
 - チャイムが鳴り終わったら
- ③ トークスイッチを押し続けながら、マイク放送をする。
 - マイク放送が終わったら
- ④ トークスイッチを離す。
- ⑤ チャイム下り(B)スイッチを押し、下りチャイムを鳴らす。

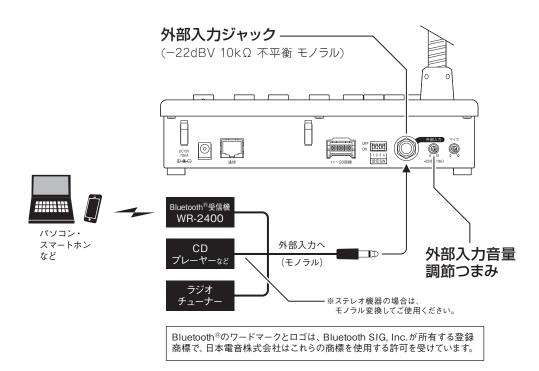
→ チャイムが鳴り終わったら

⑥ ①で選択したスイッチを再度押して、放送先の選択を解除する。

チャイム機能を持つ機器が 接続されている場合のみ

外部機器の放送のしかた

- ●本機の外部入力には、音楽プレーヤー、ラジオチューナーなどの外部機器を1台、モノラル接続することができます。
- ●後面の外部入力音量調節つまみで、音量を調節する事ができます。

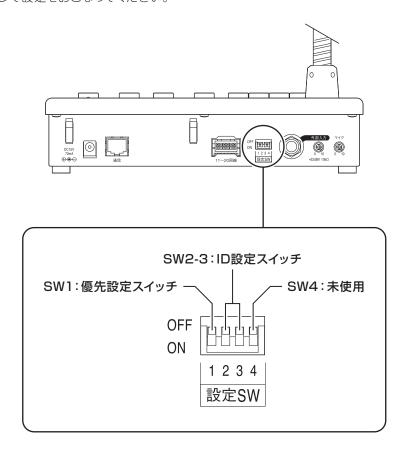


- ① 回線選択スイッチまたは一斉スイッチを押して、放送先を選択する。
- ②外部の音源機器を再生し、放送する。
 - ▲ 放送が終わったら
- ③ ①で選択したスイッチを再度押して、放送先の選択を解除する。

ご注意

- ●出荷時の設定では、マイク放送中やチャイム鳴動中は、そのリモートマイクの外部入力に接続された音源機器の音量が自動的に減衰します。
 - 音量を減衰させたくない時は、マスターユニット側で設定を変更してください(マスターユニットの取扱説明書「外部入力フェーダー機能の設定」をご覧ください)。
- ●外部機器の放送を行っているリモートマイクから他のリモートマイクに放送が切り換わった場合、外部入力機器の放送も中断されます。

●使用方法に応じて設定をおこなってください。



■優先順位の設定(SW1)

- ●複数台が回線選択した場合の、放送の優先順位を設定します。
- ●具体的な動作については、12頁「複数台接続時の放送について(回線選択/解除時の動作)」をご覧ください。
- ●出荷時の設定は「後押し優先」です。

	優先設定	説明
※ 押 」 唐	OFF TOTAL SALVE STATE	後から回線選択したリモートマイクの放送が優先されます。
後押し優先 (出荷時)	ON SW1:OFF	ただし、「最優先」のリモートマイクが放送中の場合は、放送
(江10時)	1 2 3 4	できません。
	OFF TOTAL	この設定にしたリモートマイクの放送が、最も優先されます。
最優先	ON SW1:ON	※「最優先」のリモートマイクが複数台ある場合は、ID 設定
	1 2 3 4	番号の小さいリモートマイクの優先度が高くなります。

■ID 設定(SW2-3)

- ●リモートマイクの接続台数に応じて、それぞれの ID 設定が必要です。
- ●出荷時の設定は[ID 1]です
- ●マスターユニット側も、リモートマイクの接続台数に応じた設定が必要です。 詳細は、マスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

リモートマイク 接続台数	1台目の設定 (ID 1) (出荷時)	2台目の設定 (ID 2)	3台目の設定 (ID 3)
1台	OFF SW2:OFF SW3:OFF		
2台	OFF SW2:OFF SW3:OFF	OFF SW2:ON SW3:OFF	
3台	OFF ON SW2:OFF SW3:OFF	OFF SW2:ON SW3:OFF	OFF ON SW2:OFF SW3:ON

ご注意

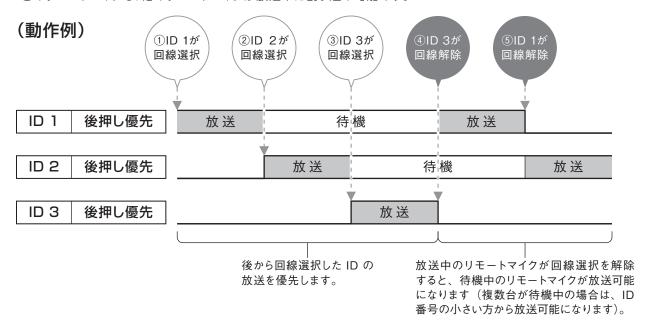
●本機を複数台使用する場合、各機の ID が重複すると、エラーとなり動作しません。

複数台接続時の放送について(回線選択/解除時の動作)

- ●本システムは、複数台のリモートマイクが同時に放送することはできません。
- ●複数台のリモートマイクが回線選択した場合の動作は、各機の優先設定によって異なります。 下記動作例を参考に、運用方法に適した設定を行ってください。

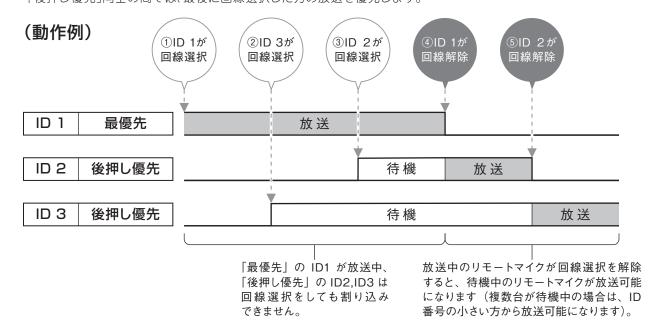
①優先順位をつけない場合

- ●全て「後押し優先」設定にします。
- ●複数台が回線選択した場合は、最後に回線選択した方の放送を優先します。 どのリモートマイクも、他のリモートマイクが放送中に割り込み可能です。



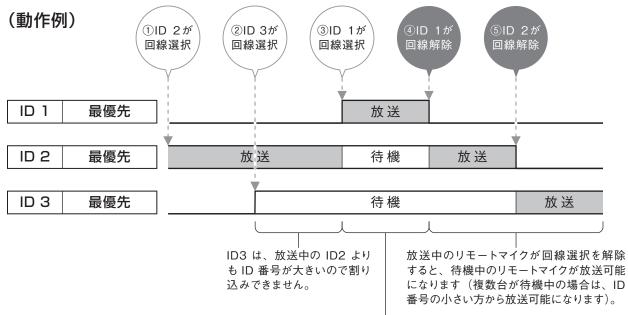
②他よりも優先度の高いリモートマイクを1台設ける場合(例:緊急放送用など)

- ●対象の1台のみ「最優先」設定にします。
- ●「最優先」のリモートマイクが放送中、「後押し優先」のリモートマイクは回線選択しても放送できません。 「後押し優先」同士の間では、最後に回線選択した方の放送を優先します。



③ID 番号に応じて個々に優先順位をつける場合(優先順位 ID1>ID2>ID3)

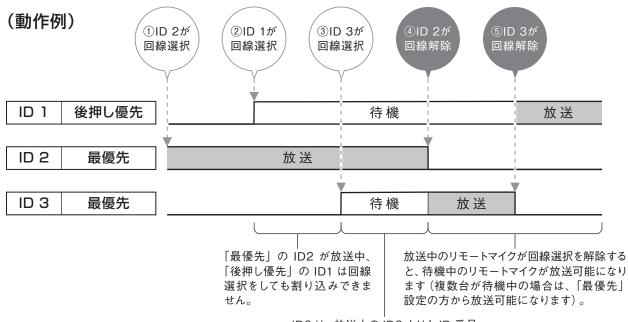
- ●全て「最優先 | 設定にします(優先度の高い順に、ID 番号を ID1、ID2、ID3 に設定します)。
- ●「最優先」同士の場合は、ID 番号が小さい方の放送を優先します。 自機より ID 番号が大きい方からの割込みは、受け付けません。



④その他

ID1 は、放送中の ID2 よりも ID 番号 が小さいので割り込み可能です。

- ●1 台のみ「後押し優先」、残りを「最優先」設定にします。
- ●「最優先」のリモートマイクが放送中、「後押し優先」のリモートマイクは回線選択しても放送できません。 「最優先」同士の間では、ID 番号の小さい方の放送を優先します。



ID3 は、放送中の ID2 よりも ID 番号 が大きいので割り込みできません。

マスターユニットとの接続のしかた

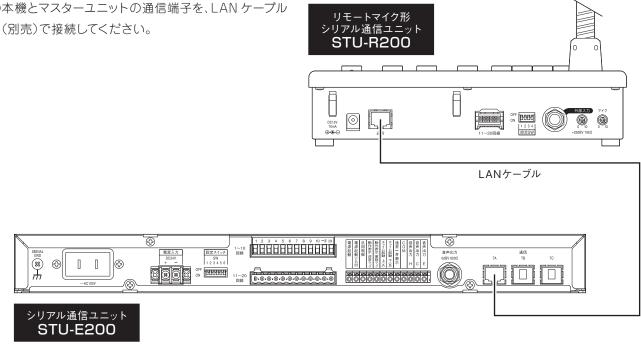
■適合ケーブルと配線距離

- ●マスターユニットと接続するLANケーブルは、CAT5e 以上のストレートタイプをお使いください。
- ●LANケーブルの形状 (スタンダード、フラット) によっても、配線可能な距離が変わります。
- ●マスターユニットとの接続距離が長くなる場合や、ノイズの影響を受ける場合は、付属のACアダプターを接続してください。

	LANケーブル形状			
	スタンダードケーブルのみ	スタンダードケーブル + フラットケーブル	フラットケーブルのみ	
	1回線あたり100m以内。	1回線あたり100m以内。 その内、フラットケーブルは 20m以内。	1回線あたり50m以内。	
ACアダプターなし	100m 100m 100m 以内 以内	20m 20m 20m 以内 以内 以内 100m 以内 100m 以内 以内 以内 100m 以内 1	50m 50m 以内 以内	
	全回線の合計が1200m以内。	全回線の合計が1200m以内。 その内、フラットケーブルは 1回線あたり50m以内。	1回線あたり50m以内。	
ACアダプターあり	合計 1200m 以内	50m 50m p+継 コネクター 合計 1200m 以内	50m 50m 以内 以内 以内	

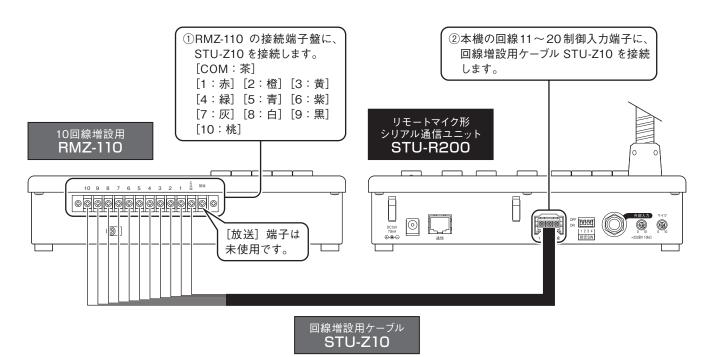
■接続方法

●本機とマスターユニットの通信端子を、LAN ケーブル



回線数の増設のしかた

●回線増設用ケーブル STU-Z10(別売)と、増設用 RMZ-110(別売)を使用することで、10 回線の増設ができ ます(合計 20 回線)。



壁面への取り付けのしかた (壁面取付金具AK-O1を使用)

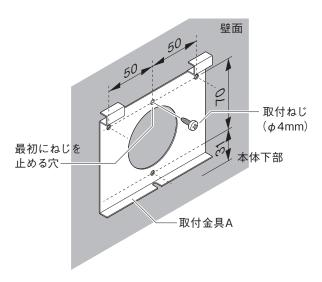
●本機を壁に掛けて設置される場合は、壁面取付金具 AK-01(別売) を使用し、次の要領で取り付けてください。

メモ

- ●コンクリート壁に取り付ける時はアンカーボルトを使用し、板壁に取り付けるときは木ねじを使用します。
- ●取付ねじは現地調達です。

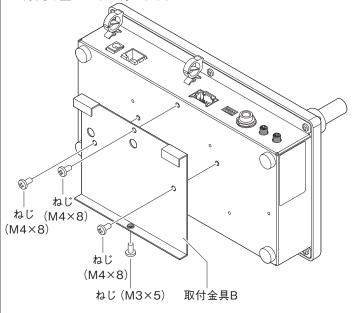
1. 取付金具Aを壁面に取り付ける。

- ①取付金具Aを、取り付ける壁面に、図の方向に合わせて あてます。
- ②上部3ヵ所の穴の中央部にのみ、取付ねじ(ϕ 4mm) を仮止め(取付金具が左右に回転できる状態)します。
- ③傾きが無いように調節し、再びその取付ねじを締め付け、残り3ヶ所の穴もねじでしっかりと固定します。



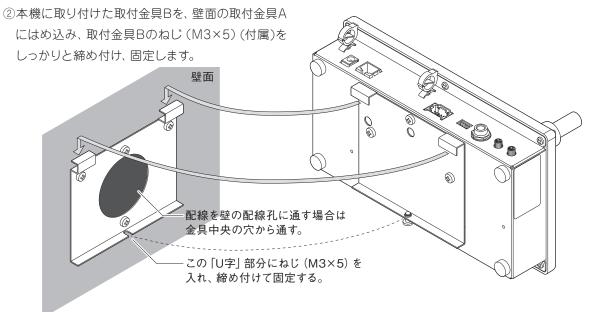
2. 取付金具Bを本機に取り付ける。

- ①ねじ(M4×8)(付属)で、取付金具Bを本機の底面に取り付けます。
- ②ねじ (M3×5) (付属)を、取付金具Bの下部に少し 隙間を空けて取り付けます。



3. 取付金具Aと取付金具Bを固定する。

①本機の配線を行います。



点検方法

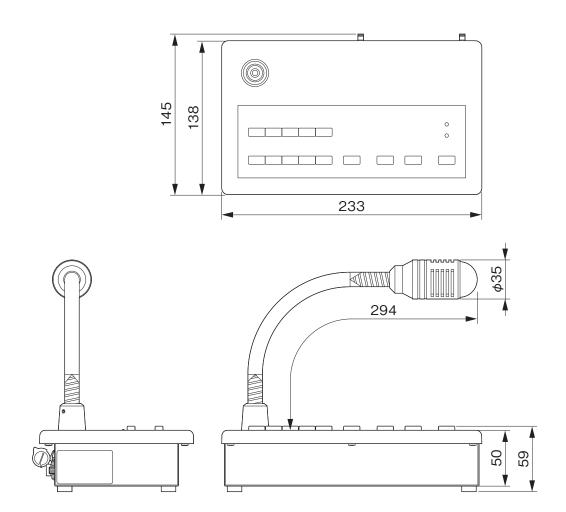
故障かな?と思ったときは、次の要領で点検してみてください。

- ◆ **警告** ●次の方法で点検されても正常に動作しないとき、または使用中に急に異常が発生したときは、 LANケーブルを抜いてください(ACアダプター使用時は、ACアダプターも)。 煙などの異常が無いことを確認し、販売店などへご連絡ください。
 - ●本機は絶対に分解しないでください。感電の恐れがあります。修理は必ず販売店などに ご依頼ください。

電源 / 他リモートマイク 使用中表示灯が点灯しない (名源が入らない)。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットのリモートマイク 使用中表示灯が点滅(赤)レている。 本機とマスターユニットのリモートマイク 自教設定と、接続するリモートマイクの数は一致レていますか。 リモートマイクの数は一致レていますか。 リモートマイクの数は、マスターユニットのリモートマイク自教設定と、接続するリエートマイクを複数台使用している場合は、各機のIDが重複していませんか。 本機より優先順位の高いリモートマイクが放送中です。 表示灯が消灯してから放送してください。 10頁「優先順位の設定」をご覧ください。 10頁「優先順位の記述」をご覧ください。 2覧ください。 10頁「優先順位の設定」をご覧ください。 10頁「優先順位の設定」をご覧ください。 2覧くをごと、 2 ででの放送ので見いませんが。 2 ででの放送ので見いませんがもいます。 10月 10日ので見いませんがもいます。 10日の意識が表でしてください。 10日の意識が表でしている場合でも、非常電源への切り換わり時に音が途切れる場合があります。 マスターユニットとの接続距離が長くなると、ノイズの影響を受けやさくす。 本機をマスターユニットとの接続距離が長い。 2 マスターユニットとの接続距離が長い。 2 マスターユニットとの接続距離が長います。 本機をマスターユニットとの接続面離で見います。 2 マスターユニットとの接続面離で表くなると、ノイズの影響を受けやさくす。 2 マスターユニットとの接続面にで見いませんがあります。 2 マスターユニットとの接続面にで見いませんがあります。 2 マスターユニットとの接続面にで見いませんがあります。 2 マスターユニットとの接続面にでしていませんがのは、2 では、2 では、2 では、2 では、2 では、2 では、2 では、2 で				
使用中表示灯が点灯しない (電源が入らない)。	症状	点 検 項 目	対 策	
使用中表示灯か点灯しない (電源が入らない)。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 電源供給している場合。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するサーブルは、適合品ですか。 本機の日放定は、マスターユニットのリモートマイク自数設定と、接続するリモートマイクの数は一致していますか。 リモートマイクの数は一致していますか。 リモートマイクを複数合使用している場合は、各機の旧が重複していませんか。 電源が他リモートマイクを複数合使用している場合は、各機の旧が重複していませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量であか最小になっていませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量であか最小になっていませんか。 一番源が出り扱わる。 使電が発生しませんでしたか。 「実際を選択していませんか。 を構め、「大きない。 「実際を選択していませんか。」 「特別的などれていまない。 「大きない。 「大きない。 「大きない。 「大きない。」 「大きない。 「大きない。 「大きない。」 「大きない。 「大きない。」 「大きない。 「大きない。」 「大きないない。」 「大きないるいない。」 「大きないるいないない。」 「大きないるいないないないないないないないないないないないないないないないないないな	電源/他リモートマイク	 木機とマスターユニットは正しく接続されていますか。		
ですか。 電源供給している場合。 電源供給可能な配線距離を超えていませんか。 本機とマスターユニットは正しく接続されていますか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 電源/他リモートマイク 使用中表示灯が点滅(赤) フスターユニットのリモートマイク台数設定と、接続するリモートマイクの数は一致しているすか。 本機の口設定は、マスターユニットのリモートマイク合数設定と、接続するリモートマイクを複数合使用している場合は、各機の口が重複していませんか。 対していませんか。 電源/他リモートマイク操作中表示灯が点滅(繰)していませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。 が送中に他のリモートマイクを複数合使用している場合は、各機の口が重複していませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量のままが最小になっていませんか。 を構造のマイクや外部入力用の音量のままが最小になっていませんか。 かの送本切り換わる。 使電が発生しませんでしたか。 使電が発生しませんでしたか。 をですが発生しませんでしたか。 をでするが発生しませんでしたか。 をでするが発生でするが表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表がまます。 アスターユニットとの接続的ではませんである。 をでするが表が表がまます。 アスターユニットとの接続のよります。 アスターユニットとの接続のよります。 アスターユニットとの接続のよります。 アスターユニットとの接続のよります。 アスターユニットとの接続のもでする。 でするなどでは、またが表が表が表が表が表が表が表が表が表が表がまます。 アスターユニットとの接続のもいのは、ときない。 本様といるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといると	使用中表示灯が点灯しない	不順と、バグニーデーは正し、「女脈とれてくるチャッ。	ことを確認してください。	
ですか。 電源供給している場合。 電源供給している場合。 電源供給している場合。 電源供給可能な配線距離を超えていませんか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 大変のアイクク 使用中表示灯が点滅(赤)している。 本機のアイクの数は、マスターユニットのリモートマイク自数 設定に応じて設定されていますか。 本機の同設定は、マスターユニットのリモートマイク自数 設定に応じて設定されていますか。 本機の同設定は、マスターユニットのリモートマイク自数 設定に応じて設定されていますか。 リモートマイクの数は、マスターユニットのリモートマイク自数 設定に応じて設定されていますか。 リモートマイクを複数台使用している場合は、各機のID が重視していませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小に 音量調かまみで適切な音量にしてください。 10頁 [優先順位の設定]をご覧ください。 2元でいませんか。 本機より優先順位の高いリモートマイクが放送中です。表示灯が消灯してから放送してください。 10頁 [優先順位の高いリモートマイクが放送中です。表示灯が消灯してから放送してください。 2元でいませんか。 本機より優先順位の高いリモートマイクが放送中です。表示灯が消灯してから放送してください。 2元では、放送中に他のリモートマイクが回線を選択していませんか。 体のリモートマイクが回線を選択していませんか。 「管電によっては、放送中に他のリモートマイクが回線選択を行うと、放送が切り換わります。詳細はは2、13頁 [複数台接続時の放送について]をご覧ください。 「管電によりンステムの電源で服力が落ちると、各リモートマイクの放送の優先状態がリセットされます。再度向線選択を行い、放送を行ってください。 「停電によりンステムの電源電圧が落ちた場合、音が	(電源が入らない)。	本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品	 1.4頁「マスターユニットとの控結のしかた」をご覧	
電源供給している場合。 電源供給可能な配線距離を超えていませんか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 体機の口を一トマイク 接続距離が、配線可能な最長距離を超えていませんか。 フスターユニットとの接続のしかた」をご覧ください。 クスターユニットの別は一致していますか。 本機の口設定は、マスターユニットのリモートマイク自教設定と、接続するリモートマイクの数は一致していますか。 フリモートマイクの数は一致していますか。 本機の口の対象に、マスターユニットのリモートマイク自教設定に応じて設定されていますか。 フリートマイクを複数合使用している場合は、各機の口が重複していませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量であが最小になっていませんか。 「1頁 [PD設定]、およびマスターユニットの取扱説明書を変質ください。 「2頁 [を影響を表現してください。 「2頁 [を歌を表記時]をご覧ください。 「2頁 [を歌を表記時]をご覧ください。 「2頁 [を歌を表記を記してください。 「2頁 [を歌を表記を表現してください。 「2頁 [を歌を表記を表現してください。 「2頁 [を歌を表記を表現していませんか。 「2頁 [を歌を表記を表現していましたいませんか。 「2頁 [を歌を表記を表現していましたいませんか。 「2頁 [を歌を表記を表現していましたいましたいましたいましたいましたいましたいましたいましたいましたいました	※マスターユニットから	ですか。		
本機とマスターユニットと接続するケーブルは、適合品ですか。 本機とマスターユニットを接続するケーブルは、適合品ですか。 接続距離が、配線可能な最長距離を超えていませんか。マスターユニットの別を上している。 「世ートマイクを数は一致していますか。 」 世ートマイクの数は一致していますか。 本機の印象定は、マスターユニットのリモートマイク台数設定と、接続するリモートマイクを複数台使用している場合は、各機の旧が重複していませんか。で源/他リモートマイク操作中表示灯が点滅(線)していませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量であるが最小になっていませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量であるが最小になっていませんか。 本機の関係を設定によっては、放送中に他のリモートマイクが放送中です。表示灯が消灯してから放送してください。つう [各部の名称と説明]をご覧ください。 音量調節でまるで適切な音量にしてください。 7頁 [各部の名称と説明]をご覧ください。 7頁 [各部の名称と説明]をご覧ください。 6年間は12、13頁 [複数台接続時の放送について]をご覧ください。 6年によりシステムの電源が落ちると、各リモートマイクの放送の優先状態がリセットされます。 再度回線選択を行うと、放送が切り換わります。 ま細は12、13頁 [複数台接続時の放送について]をご覧ください。 6年によりシステムの電源で手が落ちると、各リモートマイクの放送の優先状態がリセットされます。 再度回線選択を行ってください。 6年間によりシステムの電源で上が落ちると、各リモートマイクの放送の優先状態がリカルの放送を行ってください。 6年間信を行っている場合でも、非常電源への切り換わり時に音が途切れる場合があります。 なお、停電補償を行っている場合でも、非常電源への切り換わり時に音が途切れる場合があります。 なお、停電補償を行っている場合でも、非常電源への切り換わり時に音がを切れる場合があります。 なお、停電補償を行っている場合でも、非常電源への切り換わり時に音がを切れる場合があります。 なお、停電補償を行っている場合でも、非常電源への切り換り時に音がを切れる場合があります。 なお、停電補償を行っている場合があります。 なお、停電補償を行っている場合でも、非常電源への影響を受けやすくなります。本機をマスターユニットとの接続距離が長しい。 マスターユニットとの接続距離が長しい。 2マスターユニットとの接続距離で駆動している場合、ACアダブター駆動	電源供給している場合。	電源供給可能な配線距離を超えていませんか。	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
電源 / 他リモートマイク 接続距離が、配線可能な最長距離を超えていませんか。		本機とマスターユニットは正しく接続されていますか。		
電源 / 他リモートマイク 接続距離が、配線可能な最長距離を超えていませんか。			│ │14頁 「マスターユニットとの接続のしかた」 をご覧	
使用中表示灯が点滅(赤) している。	・ 南海 /体リエートラスタ		ください。	
している。	10 110 7			
本機のID設定は、マスターユニットのリモートマイク合数 設定に応じて設定されていますか。				
 設定に応じて設定されていますか。 リモートマイクを複数台使用している場合は、各機のID が重複していませんか。 電源/他リモートマイク操作中表示灯が点滅(緑)していませんか。 本機より優先順位の高いリモートマイクが放送中です。表示灯が消灯してから放送してください。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。 が選中に他のリモートマイクの放送へ切り換わる。 他のリモートマイクが回線を選択していませんか。 機器の優先設定によっては、放送中に他のリモートマイクが回線選択を行うと、放送が切り換わります。詳細は12、13頁「複数台接続時の放送について」をご覧ください。 停電が発生しませんでしたか。 停電が発生しませんでしたか。 停電が発生しませんでしたか。 停電が発生しませんでしたか。 育び切れる場合があります。 マスターユニットとの接続距離が長い。 で覧ください。 停電によりシステムの電源で配上が落ちた場合、音が送切れる場合があります。 マイクの放送の優先状態がリセットされます。	している。			
リモートマイクを複数合使用している場合は、各機のIDが重複していませんか。 電源/他リモートマイク操作中表示灯が点滅(縁)していませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。 が送中に他のリモートマイクの放送の優先設定によっては、放送中に他のリモートマイクが加線を選択していませんか。 他のリモートマイクが回線を選択していませんか。 にのが発生しませんでしたか。 神経の発生しませんでしたか。 音量調節つまみで適切な音量にしてください。 不可「各部の名称と説明」をご覧ください。 それの関係を選択していませんか。 にはいりステムの電源が落ちると、各リモートマイクが放送の優先状態がリセットされます。 再度回線選択を行ってください。 「停電によりシステムの電源で落ちた場合、音が流りれる場合があります。なお、停電情質を行っている場合でも、非常電源への切り換わり時に音が流切れる場合があります。なお、停電補質を行っている場合でも、非常電源への切り換わり時に音が流切れる場合があります。マスターユニットとの接続距離が長くなると、ノイズの影響を受けやすくなります。本機をマスターユニットの影響を受けやすくなります。本機をマスターユニットの影響を受けやすくなります。本機をマスターユニットの影響を受けやすくなります。本機をマスターユニットの影響を受けやすくなります。本機をマスターユニットの影響を受けやすくなります。本機をマスタールニットの影響を受けやすくなります。本機をマスタールニットの影響を受けやすくなります。本機をマスタールニットの影響を受けやすくなります。本機をマスタールニットの影響を受けやすくなります。本機をマスタールニットのの絵画で駆動している場合、ACアダプター駆動				
が重複していませんか。 電源/他リモートマイク操作中表示灯が点滅(緑)していませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。 を言調節つまみで適切な音量にしてください。 不有「各部の名称と説明」をご覧ください。 でイクが回線選択を行うと、放送が切り換わります。 詳細は12、13頁「複数合接続時の放送について」をご覧ください。 「中電によりシステムの電源が落ちると、各リモートでイクの放送の優先状態がリセットされます。 再度回線選択を行い、放送を行ってください。 「中電によりシステムの電源が落ちると、各リモートでは、方面によりシステムの電源が落ちると、各リモートでは、方面によりシステムの電源で落ちた場合、音が途切れる場合があります。 なお、停電情情を行っている場合でも、非常電源への切り換わり時に音が途切れる場合があります。 なお、停電補償を行っている場合でも、非常電源への切り換わり時に音が途切れる場合があります。 マスターユニットとの接続距離が長い。 マスターユニットとの接続距離が長い。 本機をマスターエニットの発続距離が長い。 本機をマスターエニットの発続距離が長い。			ご覧ください。 	
放送できない。 電源/他リモートマイク操作中表示灯が点滅(緑)していませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量であるが最小になっていませんか。 他のリモートマイクが回線を選択していませんか。 他のリモートマイクが回線を選択していませんか。 で電が発生しませんでしたか。 音量調節であるで適切な音量にしてください。 7頁「各部の名称と説明」をご覧ください。 機器の優先設定によっては、放送中に他のリモートマイクが回線選択を行うと、放送が切り換わります。詳細は12、13頁「複数台接続時の放送について」をご覧ください。 「存電によりシステムの電源が落ちると、各リモートマイクの放送の優先状態がリセットされます。再度回線選択を行い、放送を行ってください。 「存電によりシステムの電源電圧が落ちた場合、音が途切れる場合があります。なお、停電補償を行っている場合でも、非常電源への切り換わり時に音が途切れる場合があります。 マスターユニットとの接続距離が長い。 マスターユニットとの接続距離が長い。 本機より優先順位の高にリモートマイクが放送中です。表示灯が消灯してから放送してください。 「存電によりシステムの電源で落ちた場合、音が途切れる場合があります。なお、停電補償を行っている場合でも、非常電源への切り換わり時に音が途切れる場合があります。 マスターユニットとの接続距離が長い。 本機より優先順位の高にリモートマイクが放送中でする。 「で電調節で表が消灯してがら放送してください。 「存電によりシステムの電源で下が落ちた場合、音が途切れる場合があります。なお、停電補償を行っている場合でも、非常電源への切り換わり時に音が途切れる場合でも、非常電源への影響を受けやすくなります。本機をマスターユニットからの給電で駆動している場合、ACアダプター駆動				
放送できない。		が重複していませんか。		
放送できない。 いませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小に				
放送できない。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。 本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小になっていませんか。 他のリモートマイクが回線を選択していませんか。 横器の優先設定によっては、放送中に他のリモートマイクが回線を選択していませんか。 には12、13頁「複数台接続時の放送について」をご覧ください。 「停電によりシステムの電源が落ちると、各リモートマイクの放送の優先状態がリセットされます。再度回線選択を行い、放送を行ってください。 「停電によりシステムの電源電圧が落ちた場合、音が途切れる場合があります。なお、停電補償を行っている場合でも、非常電源への切り換わり時に音が途切れる場合があります。マスターユニットとの接続距離が長くなると、ノイズの影響を受けやすくなります。本機をマスターユニットからの給電で駆動している場合、ACアダブター駆動するの給電で駆動している場合、ACアダブター駆動				
なっていませんか。 7頁 「各部の名称と説明」をご覧ください。 機器の優先設定によっては、放送中に他のリモートマイクが回線選択を行うと、放送が切り換わります。 詳細は12、13頁 「複数台接続時の放送について」をご覧ください。 停電によりシステムの電源が落ちると、各リモートマイクの放送の優先状態がリセットされます。 再度回線選択を行い、放送を行ってください。 停電によりシステムの電源電圧が落ちた場合、音が途切れた。 停電が発生しませんでしたか。 停電によりシステムの電源電圧が落ちた場合、音がなりれる場合があります。 なお、停電補償を行っている場合でも、非常電源への切り換わり時に音が途切れる場合があります。 マスターユニットとの接続距離が長くなると、ノイズの影響を受けやすくなります。本機をマスターユニットアの発標を関すている場合、ACアダプター駆動からの給電で駆動している場合、ACアダプター駆動	放送できない。			
横器の優先設定によっては、放送中に他のリモートマイクが回線を選択していませんか。		本機のマイクや外部入力用の音量つまみが最小に		
他のリモートマイクが回線を選択していませんか。		なっていませんか。		
放送中に他のリモートマイクの放送へ切り換わる。 「使電が発生しませんでしたか。 「使電によりシステムの電源が落ちると、各リモートマイクの放送の優先状態がリセットされます。再度回線選択を行い、放送を行ってください。 「使電によりシステムの電源電圧が落ちた場合、音が途切れた。 「使電によりシステムの電源電圧が落ちた場合、音が途切れる場合があります。なお、停電補償を行っている場合でも、非常電源への切り換わり時に音が途切れる場合があります。マスターユニットとの接続距離が長くなると、ノイズの影響を受けやすくなります。本機をマスターユニットカらの給電で駆動している場合、ACアダプター駆動			機器の優先設定によっては、放送中に他のリモート	
放送中に他のリモートマイク の放送へ切り換わる。		│ │他のリモートマイクが回線を選択していませんか。	マイクが回線選択を行うと、放送が切り換わります。	
の放送へ切り換わる。	 放送中に他のリモートマイク	他のグピードやイブが固縁を選択しているとんが。	詳細は12、13頁「複数台接続時の放送について」を	
停電によりシステムの電源が落ちると、各リモートマイクの放送の優先状態がリセットされます。再度回線選択を行い、放送を行ってください。			ご覧ください。	
再度回線選択を行い、放送を行ってください。	V/JX 区		停電によりシステムの電源が落ちると、各リモート	
音が途切れた。		停電が発生しませんでしたか。	マイクの放送の優先状態がリセットされます。	
音が途切れた。			再度回線選択を行い、放送を行ってください。	
音が途切れた。 「停電が発生しませんでしたか。なお、停電補償を行っている場合でも、非常電源への切り換わり時に音が途切れる場合があります。マスターユニットとの接続距離が長くなると、ノイズの影響を受けやすくなります。本機をマスターユニットからの給電で駆動している場合、ACアダプター駆動			停電によりシステムの電源電圧が落ちた場合、音が	
なお、停電補償を行っている場合でも、非常電源への 切り換わり時に音が途切れる場合があります。 マスターユニットとの接続距離が長くなると、ノイズ の影響を受けやすくなります。本機をマスターユニット からの給電で駆動している場合、ACアダプター駆動	立が冷切れた	停電が発生しませんでしたか。	途切れる場合があります。	
マスターユニットとの接続距離が長くなると、ノイズ の影響を受けやすくなります。本機をマスターユニット からの給電で駆動している場合、ACアダプター駆動			なお、停電補償を行っている場合でも、非常電源への	
の影響を受けやすくなります。本機をマスターユニット マスターユニットとの接続距離が長い。 からの給電で駆動している場合、ACアダプター駆動			切り換わり時に音が途切れる場合があります。	
カらの給電で駆動している場合、ACアダプター駆動 マスターユニットとの接続距離が長い。		マスターユニットとの接続距離が長い。	マスターユニットとの接続距離が長くなると、ノイズ	
マスターユニットとの接続距離が長い。			の影響を受けやすくなります。本機をマスターユニット	
ヾヘゞ ̄ユーツトCW按続此離が芡い。			からの給電で駆動している場合、ACアダプター駆動	
リイブが移出する に切り換えることに、ノイヘが軽減される場合があり	リイブが珍井士で		に切り換えることで、ノイズが軽減される場合があり	
フィスが発生する。	ノイズが発生する。		ます。14頁「適合ケーブルと配線距離」をご覧くだ	
さい。			さい。	
機器や配線経路上にノイズ発生の原因となる機器 ノイズ発生の原因となる機器には近づけないで		機器や配線経路上にノイズ発生の原因となる機器	ノイズ発生の原因となる機器には近づけないで	
が存在する。		が存在する。	ください。	

定格

電源電圧	STU-E200供給時 (通信端子より供給) : DC 24V
-5 ,,,,	ACアダプター供給時(AC100V 50/60Hz):DC 15V
消費電流	STU-E200供給時(通信端子より供給) : 50mA以下(DC24V)
/ 月 电 ///	ACアダプター供給時(AC100V 50/60Hz):70mA以下(DC15V)
周 波 数 特 性	70Hz~10kHz
正面感度レベル	OdB (OdB=1V/Pa at 1kHz)
定格出力	OdBV±3dB 600Ω平衡
ア入力感度	外部入力:-22dBV±3dB 10kΩ 不平衡
プササチ率	0.5%以下
部 周波数特性	外部入力:100Hz~15kHz(偏差:±3dB)
S / N 比	65dB以上
使用温度範囲	−10~50°C
回 線 制 御	10局+-斉
回線拡張制御	10局
(RMZ-110用端子)	I O/p)
チャイム制御	チャイム上り(A)スイッチ
	チャイム下り(B)スイッチ
使用可能LANケーブル	CAT5e以上 ストレートタイプ
外装	本体シャーシ(鋼板):マンセル5Y8/0.5 近似色ライトグレー
フト 装	パネル(ABS樹脂) :マンセル5Y8/0.5 近似色ライトグレー
寸 法	幅233mm 高さ59mm 奥行138mm マイク長さ:約294mm
質 量	約1.2kg
付 属 品	取扱説明書(保証書付)1、ACアダプター 1
適 合 品	シリアル通信ユニット STU-E200、壁面取付金具 AK-01、増設用 RMZ-110、回線増設用ケーブル STU-Z10



サポートのご案内

- 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。 販売店に修理を依頼する場合は、下記の項目をお確かめください。
 - ①品 名 ②品 番 ③お買い上げ日 ④故障の状況(できるだけ具体的にお願いします)
- 販売店がご不明な場合は、最寄りの弊社営業所にお問い合わせ ください。

営業所情報はホームページ もしくはQRコードにアクセス してください。 http://www.unipex.co.jp



■ その他で不明な点は、お客様で相談センターへで相談ください。

UNI-PEX 0120-56-5245 (AETHER)

お客様ご相談センター 受付時間/9:00~17:00 (土·日·祝日除く) PHS・携帯電話からのご利用は、 072-855-3334 (通話料がかかります)

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様ご相談センターにおけるお客様の個人情報は、 ご相談対応、修理およびその確認に使用いたします。 個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を 除き、第三者に提供または開示いたしません。

リモートマイク形 シリアル通信ユニット STU-R200 保証書

製造		
番号		
保	お買い上げ日	
保証期間	年 月 日より	
間	電子回路部1ヶ年、ケース(外装部) 6ヶ月	
	^{お名前} 見本	441
お	元 平	様
客	ご住所 〒	
様		
	電話() -	
販	店名·住所	
売		印
店	電話() -	

本書は本書記載内容で無料修理を行なうことを保証するものです。 お買い上げの日から上記期間内に故障が発生した場合は本書を提示のうえ、 お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

製造元日本電音株式会社 *ペックス*株式会社

保証規定

この保証書は日本国内においてのみ有効です。この保証書は再発行いたしませんので大切に保管し てください。この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。 (This warranty is valid only in Japan)

無料修理保証の範囲

- ①保証期間内において、取扱説明書などに従った正常な使用状態において故障した場合に無料で修理
- ②修理の際は必ず保証書の提示があること。
- ③当保証書の所定項目に必要事項が記入され、故意に字句を訂正していないこと。

無料修理保証の免責範囲

- (次のような場合は保証期間内でも有料修理となります。)
- ①使用上の誤り及びお取扱いの乱用などによる故障、磨耗。
- ②不当な修理改造による故障、損傷。
- ③正常なご使用でも、消耗部品の自然消耗、磨耗、劣化によるもの。
- ④お買上げ後の落下、傷など、お取り扱い上に起因するもの。
- ⑤火災、水害、落雷、地震、その他の天災によるもの。また塩害、有毒ガス、異常電圧などが原因の損傷。
- ⑥故障の原因が本製品以外の機器の影響によるもの。
- ⑦常識的に正常な動作状態であるにもかかわらず、修理または部品交換などの要求をされる場合。